

学校だより(いしがき)

第17号 令和3年9月30日
文責: 校長 石橋 節二 TEL94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」

～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、赤熊太鼓(吉野ヶ里町)、故事成語⑥「完璧」、マンガン電池とアルカリ電池どっち使う?、記念と祈念の違い・黒い雨、新聞難解語句、難読漢字、10月~11月の主な行事等です。

○赤熊太鼓(しゃぐまだいこ)について

県内各地には、神武太鼓、風天太鼓、赤熊太鼓など、いろいろな伝統文化・芸能が伝えられています。以前勤めていた三根中学校で吉野ヶ里町の赤熊太鼓保存会の方々に来校いただき、全校生徒対象に披露していただいたことがありました。今回は、吉野ヶ里町の赤熊太鼓について簡単に紹介します。

赤熊太鼓は、今から500年程前の周防国(山口)大内氏と少弐氏の戦いに由来するといわれています。この戦いは、1530年現在の吉野ヶ里町の田手川付近で行われたもので、**田手礮の戦い**と呼ばれるものです。この時、少弐方の武将の龍造寺家兼(剛忠:隆信の曾祖父)、鍋島清久(鍋島直茂の祖父)が活躍しました。鍋島清久は、赤熊の装いの芸人の恰好で鉦(かね)、太鼓を打ち鳴らし敵陣に切り込み、大内方の武将を討ち、少弐方を勝利に導いたといわれています。なお、三根の西島城主**横岳資貞**は元々少弐氏一族でしたが、この時は大内方につき大内方の武将として闘い戦死しています。この戦いで龍造寺氏は敵側の**大内氏**に認められ、以後大内氏との関係が強くなります。逆に主君であった少弐氏はこのことを嫌い、龍造寺氏を謀略にかけ滅ぼそうとします。その結果、家兼の子や孫たちのほとんどが討たれ、龍造寺一族は存続の危機に瀕します。しかし、**隆信**が龍造寺家をつぐと勢力を伸ばし、最終的には少弐氏を滅ぼし、薩摩の島津、豊後の大友と並び、**九州の三大戦国大名**となっていくます。

※横岳資貞(よこたけすけさだ)…三根地区の戦国武将(西島城主)、三根中学校横の西念寺建立、墓は光浄禅寺



○故事成語⑥

完璧(かんぺき)

- 【意味】① 少しも欠点がなく完全なこと
② 他人から借りたものを傷つけずに返すこと。古いことを十分に覚えて、しかも新しいこともわきまえて知ること

【由来】 趙(ちょう)の国に「和氏の璧(かしのへき)」と呼ばれる名宝がありました。秦(しん)の国王は、この璧がほしくなり、これを秦の15の城と交換しようと話をもちかけました。

強国の秦からの話に趙の国王は迷いました。この時、趙の家臣の藺相如(りんそうじょ)が璧をもって秦への使いにたちました。秦王が璧だけを奪い取り、15の城を趙にわたす気持ちがないと見ると、藺相如は秦王をあざむいて、無事に璧を趙(ちょう)の国に持ち帰ったことから、この語ができました。

【漢字よみ】 ①ほうとく ②ごぞうろっぶ ③ぞうがん ④つば ⑤うさん ⑥こしょう ⑦あんど

○マンガン電池とアルカリ電池、どっちを使う？

デジタルカメラに新品の乾電池を入れたけれど、作動しなかったという経験はありませんか？

乾電池にはいろいろな種類がありますが、中でもマンガン電池とアルカリ電池が一般的です。先日、個人用のデジタルカメラにマンガン電池を入れて使おうとしましたが、カメラがうまく動きませんでした。ところが、アルカリ電池を入れたら作動しました。そこで、どう違うのだろうと思い、調べてみました。

マンガン電池は、リモコンのような高頻度にON/OFFの切り替え操作をする製品で間欠的に使うと、電圧が回復するという特性を持っていて、家電製品のリモコンやキッチンタイマーなどに向いているそうです。また、取扱説明書にマンガン電池の使用が記載されている製品で、アルカリ電池を使ってしまうと過放電をおこし、液漏れしてしまう可能性があるそうです。

一方、アルカリ電池はマンガン電池と比べて2～5倍程度、寿命が長く、連続で使う製品に向いています。パワーもマンガン電池より数倍強いため、例えばモーターを使った玩具など、大電流を使う製品に向いています。私のデジタルカメラもそういう理由からアルカリ電池が適していたということがわかりました。

リモコンのようにマンガン電池に向いている製品や私のデジカメのようにアルカリ電池に向いている製品があるので、電池を使うときは、必ず取扱説明書で確認する必要があります。

○記念と祈念の違い、黒い雨

皆さんたちは、家族旅行や小学校の修学旅行で長崎市に行ったことはあると思います。そこには**平和公園**がありますが、広島は**平和「記念」公園**、沖縄県糸満市にあるのは**平和「祈念」公園**といえます。**記念と祈念**はどう違うのでしょうか？

「記念」と「祈念」は、ともに「キネン」と読む同音異義語です。「記念」は、思い出のために残しておくこと、あるいはそのための物を意味します。また、何かの出来事の記憶を新たにするという意味もあります。「祈念」は、よくなるように心の中で神仏に祈る意味です。原爆の日に開かれる式典名は、**広島では平和「記念」式典**（広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式）、**長崎では平和「祈念」式典**となっています。

次に**黒い雨（くろいあめ）**ですが、原子爆弾炸裂時に巻き上げられた泥やほこり、すすや放射性物質などを含んだ重油のような粘り気のある大粒の雨のことです。原子爆弾が投下された広島市や長崎市で、黒い雨の記録が残っています。この黒い雨は強い放射能を持つため、この雨に直接打たれた人やその水を飲んだ人は二次的な被曝（ひばく）を受けました。爆風や熱線の被害を受けなかった地域にもこの黒い雨は降り注ぎ、広範囲に深刻な放射能汚染をもたらしましたが、政府によってなかなか認定がなされていませんでした。

○新聞難解語句

瑠璃色（るりいろ）：濃い紫みの鮮やかな青色のこと。ラピスラズリを原石とする。

群青色（ぐんじょういろ）：濃い青色。アズライトという鉱物を原石とする。

ビークル（vehicle）：乗り物、自動車、伝達や伝達手段。

同胞（どうほう・はらから）：兄弟姉妹、同じ国民・民族

用心棒（ようじんぼう）：①護衛のため身辺につけておく者。②閉めた戸を内側から押さえておく棒。

ガムラン：インドネシアの打楽器を中心とした民族音楽

五臓六腑（ごぞうろっぷ）：体内、腹の中の意味。五臓（心臓・肺臓・肝臓・脾臓・腎臓）、六腑（大腸・小腸・胃・胆のう・膀胱・三焦）

象嵌（ぞうがん）：工芸品の装飾技法の一つ。金属、陶磁、木材などの表面に模様を彫り、そのくぼみに金・銀・貝などの他の材料をはめ込んだもの。

○難読漢字

①冒涻 ②五臓六腑 ③象嵌 ④鍰 ⑤胡散 ⑥胡椒 ⑦安堵

○10月～11月の行事予定

※太文字は全校生徒関係分

- ・中間テスト 10/5（火）、6（水）
- ・第2回 SAGA テスト 10/12（火）、13（水）
- ・文化発表会 10/29（木）
- ・スタントマンによる交通教室 11/5（金）→延期
- ・火災想定避難訓練 11/17（水）
- ・三養基、神埼地区駅伝競技大会 10/7（木）
- ・教育相談スタート 10/14（木）～11/9（火）
- ・3年生進路説明会・激励会 11/4（木）
- ・3年生三者面談スタート 11/16（火）～
- ・2学期末テスト 11/24（水）～26（金）